宇都宮市立一条中学校 2022年7月号



異例の早さで梅雨が明け7月に入りました。毎日の授業に部活動と精一杯過ごし、あっという間だったことでしょう。夏の読書週間が始まります。暑い夏に涼しい部屋でゆっくり読書はいかがですか?夏休み用の本をぜひ図書室に借りに来てくださいね。



夏の読書週間スター人



サマーブックフェスタ

特別貸出期間

7月11日(月) ~28日(木)

1人1日 7冊まで

(マイバックを持参してください) 本を大切に持ち帰りましょう。

返却期間

8月29日(月) ~9月9日(金)

お忘れなく

もっと図書室を利用したい!

7月11日(月) ~20(水)

お試しリニューア

曜日	月	火	水	木	金
学年	3学年	1学年	2学年	6組	1 学年
学年	1 学年	2学年	3学年	3 学年	2学年

- ■夏の読書週間中, 昼休みの学年利用日を週3回に増やします。
- ※6組は交流学年利用日と6組の利用日で週に計3回までです。
- ■感染予防対策を徹底しマナーを守って利用して下さい。



宇都宮市平和月間

昭和20年7月12日深夜, 宇都宮に 大空襲がありました。

市では、この日を「宇都宮市平和の日とし、終戦記念日である8月15日までを「宇都宮市平和月間」と定めています。 図書室に関連本コーナーがあります。 ぜひご覧ください。



戦中の栃木の偉人 荒井 退造



太平洋戦争末期の沖縄で、県知事の島田叡と2人で沖縄の人々約20万人を救った宇都宮市出身の荒井退造。二人の功績をもとに企画された映画「島守の塔」がいよいよこの夏公開されます。

荒井退造は、1900年栃木県宇都宮市生まれ宇都宮中(現宇都宮高校) 出身。1943年沖縄県警察部長に就任し沖縄が戦場となる危機が迫るなか、 疎開政策に消極的だった当時の知事に代わり、県民の疎開・保護に尽力し ました。「命(ぬち)どっ宝(たから)」(命こそ宝)二人は沖縄の方言を何 度も口にして、最後まで生き抜くことの大切さを説いたそうです。このよ うな素晴らしい行いをした荒井退造についてまだ知らない人も多いかとお もいます。ぜひこの機会に図書資料や映画などでこの功績を知り平和の大 切さ、命の大切さを学んでみましょう。

「語りつぐ戦争とちぎ戦後70年」下野新聞社編集局/著 21/シ 参照

図書室利用感染予防マナー

- ■体調確認■手洗い■手指消毒
- ■私語を慎む ■密の回避
- ■マスク着用 ■利用40名入替制







読書ができます

1テーブル2名まで (限定24名)

■静かに読書をしましょう。





🔐 1月のブックリス人 🗑



公益財団法人 東京応化科学技術振興財団より寄贈



「ならの大仏さま」

加古里子/著 71/カ

3年生は修学旅行で見学した奈良の大仏様。何の ために、あの巨大な仏像を・・どんなふうにして造 られたのか?そのいきさつを、科学的視野に立ち、 心や宗教のことも含め、かこさとしの絵と文章で丁 寧に分かりやすく解説しています。



「ロウソクの科学」が教えてくれること

ファラデー/原著 白川 英樹/著 43/フ 「ロウソクはなぜ燃えるのか?」という謎や、こ の世界を形作るものの仕組みを実験で見せながら 解き明かす講演を行ったファラデー。その講演の記 録をもとに、写真や図を交えて科学の真髄に迫りま す。家庭で試せる実験も紹介しています。



「ソフィーの世界」

ヨースタイン・ゴルデル/著 949/ゴ ソフィーはごく普通の14歳の少女。ある日、ソ フィーのもとに消印も差出人の名もなく, たった1 行「あなたはだれ?」と書かれた手紙が舞い込みま した。その日からソフィーの周りでは奇妙な事が …。この夏、哲学ファンタジーはいかがですか?



「素数ゼミの謎」

吉村 仁/著 48/3

13年あるいは17年おきに何億匹も大量発生 する、アメリカの不思議なセミ。17・13とい う「素数」に隠された謎とは・・。日本人科学者 が初めて解いた、小さなセミに隠された壮大な進 化の物語とは!?

その他多数寄贈して頂きました。大切に読みましょう。

利用してます学校図書館



家庭科の授業(2学年) 主題「給食の献立づくりに挑戦」

タブレットや料理本を使ってバラ ンスのよい給食の献立を作成しまし た。各自テーマを決め旬の野菜や果 物を調べ, 工夫を凝らした献立が出 来上がっていました。給食の献立に なる日が楽しみですね。

学級活動授業 (3年4組) 主題「読書を楽しもう」

タブレットを使っておすすめ本を 紹介するビブリオバトルを行いまし た。各グループから選ばれたチャン プ本に興味津々。この授業をきっか けに図書室の利用が増えました。







道徳の授業(1年3組) 主題「いじめが起こらない

社会を作るために |

「魚の涙」さかなクン/著など

関連資料を選書したり、南図書館 の本を利用したりしました。授業時 に図書を紹介して頂き, 教室に設置 しました。朝の読書や休み時間に利 用があったようです。